
平成 12 年度事業報告

1. 自主研究

「ベンチャービジネス事例研究」

(財)和歌山社会経済研究所

研究部長 崎山 頌一

ここ数年、官民あげてベンチャービジネス振興が叫ばれている。

和歌山県においても「わかやま地域産業総合支援機構」(らいぽ)が創設され、産・官・学による総合的な支援体制が動き出している。

こうした中で、当機構では平成 12 年度の研究の 1 つとして「ベンチャービジネス事例研究」に取り組んでいる。

この研究は、県内のベンチャー企業を中心に 30 社程度を取り上げ、その企業の成長の過程や成功の要因等を調査し、ベンチャー企業が成功するための条件や経営の重要な要素を探ろうとするものである。

対象とする企業は、ベンチャーで成功した企業の他に、ベンチャー企業の範囲を広くとらまえ、業種転換や画期的な製品開発等により成功をおさめた企業及び創業後まもない SOHO 事業所など、業種、規模など様々な企業を取り上げることにした。色々な経営者の方々にお話しをお聞かせいただき、経営者自身の経営に対する姿勢とか、考え方、具体的な経営手法等を広く紹介し、今後、創業を考えている方や企業の経営者の方々に参考となるようなものに出来ればと考えている。
